

熱中症

工場内の熱気対策、忘れていませんか？

近年、地球温暖化に伴い各地で記録的な猛暑を記録しております。また、平成23年3月11日に発生した宮城県三陸沖「東北地方太平洋沖地震」で起きた、原子力発電の運転停止や、各電力会社の原子力発電停止に伴い各地で節電要請が行われ、日本全国的に猛暑を「我慢」して過ごすムードが高まっています。

ただ、節電節電一辺倒で始まったこの数カ月、実際年々気温は上昇しており、熱中症で病院に運ばれた方は日々増加しております。電力不足で工場内の電力の節電を行い、現場温度は30℃以上。このような状態では現場作業員の方々が熱中症で倒れるといった事になると、逆に労働安全基準に満たされなくなり、労働災害という問題になってしまいます。だからと言って、油煙の多い工場内にファンを増設しても油污れだらけになる始末。サーキュレーターを使っても同じ状況で、一夏で増設した設備が使えなくなると言う現場も多く、またこれでは節電にもなりません。

そこで提案するのは、我々が取り扱っております **「ケスマック」** の威力です。

この水流式環境改善装置「ケスマック」。既に多くの食品加工工場では使用されている環境改善装置で、多くの職種の方にも使って頂こうと、メーカーと販売元で試行錯誤で改良され、現在多業種・多品種で脚光を浴びている装置。そのシステムは高圧ジェット水流により強力な吸引力でエジェクター効果を発生させ、油煙・臭気・粉塵・熱気・蒸気を効率良く水に吸着させタンク内に回収し、水に洗われた綺麗な空気のみ排出する装置です。つまりブロー要らずのブロー付スクラバーと考えて頂ければ良いかと思いかと思います。

もちろんこの「ケスマック」の稼働には電力を使うので、節電と言う意味では逆に行く事になるかもしれませんが、何から何にまで節電という意味では無く、効率良く節電対策を行い、社内の作業環境改善も一挙に出来、そして夏場のみならずオールシーズンで環境改善を行う。この事が地球環境改善と言う意味で今こそ必要な対策なのではないかと考えております。

がんばろう！日本

適切な対応で適切な対策。ひとつになるタイミングだからこそべき。

朝日加工株式会社 環境エンジニアリング部門

大阪本社 〒541-0054 大阪市中央区南本町1-8-14 堺筋本町ビル8階
東京営業所 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-1-3 ヤマトインターナショナル日本橋ビル7階

TEL (06) 6271-2046 FAX (06) 6271-2060
TEL (03) 3661-8118 FAX (03) 3661-7782

e-mail : information@asahikk.co.jp Home Page : www.asahikk.co.jp